



たいよう

第4号 令和8年6月30日(火)

- 【た】 たくましい子
- 【い】 生き生きと活動する子
- 【よ】 よく考える子
- 【う】 美しい心の子



「夏休みにしかできないことを」

校長 関根 努

早いもので1学期も残りわずかとなりました。子どもたちは学習や運動、様々な行事を通して、一歩ずつ成長しています。これから迎える夏休みは、その成長をさらに広げるよい機会です。少し早い話になりますが、今から「今年の夏休みに何をやってみようかな」と考えてみてはいかがでしょうか。

夏休みは、普段の学校生活ではなかなかできないことにじっくり取り組める貴重な時間です。毎日学校に通い、授業や行事に取り組む中では、どうしても時間に追われがちです。しかし、夏休みには自分の興味や関心に合わせて、時間をかけて挑戦することができます。

例えば、一つのテーマについて継続して調べる学習です。「昆虫」「星」「川越の歴史」「身近な植物」など、自分が興味をもったことを毎日少しずつ観察したり記録したりすると、新しい発見がたくさんあります。

また、普段はなかなか手に取らない分厚い本に挑戦するのもよい機会です。物語の世界にじっくり浸ったり、新しい知識を得たりすることで、自分の世界が広がります。

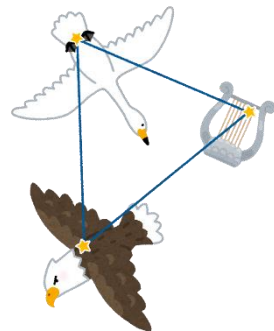
ご家庭では、おうちの方と一緒に料理を作ることもおすすめです。材料を量ったり、火を使ったり、後片付けをしたりする中で、多くのことを学ぶことができます。

さらに、「毎日柔軟運動を続ける」「縄跳びやランニングに取り組む」「ラジオ体操を続ける」など、毎日少しずつ体を動かす習慣づくりも大切です。

そのほかにも、「家族で地域の行事に参加する」「祖父母や親戚と交流する」「お手伝いを毎日続ける」「朝顔や野菜の世話をする」「日の出や星空を観察する」など、夏休みだからこそできる体験がたくさんあります。

大切なのは、「何か一つでも続けてみることで」です。毎日少しずつでも続けることで、自信がつき、自分の成長を実感することができます。

夏休みまであと数週間あります。ぜひ今のうちから、「今年の夏はこれをやってみよう」という目標を考え、準備を始めてほしいと思います。子どもたち一人一人が自分らしい挑戦を見つけ、充実した夏休みにつなげられることを願っています。1学期のまとめをしっかり行いながら、夏休みに向けて気持ちを高めていきたいと思います。



【お願い】 正門付近は、本校駐車場ではありませんので、駐車はしないようお願いいたします。

校舎

プール

給食受入口

正門

本校駐車場

本校駐車場ではありません